

第2回 全国救助技術交流集会について

2019年3月30日

日本勤労者山岳連盟 理事長 浦添 嘉徳
遭難対策部 部長 臼井 邦徳

いつも遭難対策活動に尽力いただき敬意を表します。全国連盟では、隔年で全国遭難対策担当者会議と全国救助隊交流集会を開催していましたが、全国救助隊交流集会は一昨年、名称を全国救助技術交流集会に変更して第1回を長野県川上村で開催しました。

各地方連盟においては、救助隊を組織していない地方もあり、警察や消防防災組織やヘリコプターが整備される中、民間の救助組織が現場に出動する機会も減ってきています。

このため遭難対策部主催の全国集会を、救助隊員はもちろん、ロープを利用する全ての登山会員が参加できる形にして、セルフレスキュー中心の集会にして実施しました。

今年は、遭難現場へのアクセスと止血方法をはじめとした応急手当を中心に、全ての登山会員が参加できる安全登山への心得について、講習と交流をしたいと考えています。

実施要項

日時 2019年5月25日(土)13:00開会～5月26日(日)12:30閉会

宿泊・会場 新潟県新発田市 あかたにの家、内の倉湖畔・杉滝岩

参加費 3000円(宿泊・風呂あり 25日夕食・弁当付 朝食・昼食は各自)

参加対象 救助隊員及び救助に携わる可能性のある会員 定員 50名
すべての登山会員を対象に**先着順で受付**(後日、申込書配布)したいと考えています。

内容

- ・ロープ登行競技(ロープの登り返し)参加者を募集します。登攀者には必須の技術です。
- ・懸垂下降のバックアップ、仮固定についての検証。
- ・応急手当(三角巾の使い方、止血法・止血点・止血帯)について。
- ・山筋ゴーゴー体操講習会の開催
- ・全国各地域の交流と懇親。アプローチ無しの岩場(ルート)紹介。

前泊について

希望者に前泊を手配する。

主管 新潟県勤労者山岳連盟

主催 日本勤労者山岳連盟・遭難対策部

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24 電話 03-3260-6331 E Mail jwaf@jwaf.jp

日程

24日(金)

- 10:30 全国連盟・新潟県連スタッフ 数名 杉滝岩 集合
- 11:00～14:00 岩場のルート確認
- 15:00～18:00 あかたにの家、研修室・体育館の確認
- 18:00～21:00 夕食・懇談

25日(土)

- 7:00~8:00 朝食
8:30~12:00 受付 受付終了後、順次体育館でロープ登はんの計測
12:00~13:00 昼食
13:00~13:30 開講式(体育館)
13:30~15:00 ロープ登はん競技(体育館)希望者全員
シングル・ダブルロープを参加者が1回ずつ登り時間を測る。
2カ所設置(確保者と計測者2名を配置 合計スタッフ4名)
15:30~18:00 医療研修(体育館 or 研修室)
18:00~19:00 入浴・休憩
19:00~22:00 夕食・情報交換・交流会(食堂)

26日(日)

- 7:00~8:00 朝食(食堂)
8:00~9:00 杉滝岩へ移動(雨天の場合は体育館)
9:00~12:00 クライミング交流と懸垂下降の検証
別途、希望者は体育館で「山筋ゴージャ体操講習会」を受講
12:30~ 閉講式・解散

ロープ登はん

ロープを使うものにとって必須の技術。ロープが上部の安全地帯に固定されていれば、ロープだけをたよりに、そこまで辿り着ける技術。今回は各自の装備・やり方でセルフビレーを最低1カ所とった状態で自由に登り返し、約10mの距離を早く登ることを目的に行う。シングル・ダブルロープで各1回行い、合計時間の一番少ないものから3番までに商品を授与。交流会でそれぞれのやり方を話し合う。

懸垂下降

懸垂下降中に仮固定やバックアップなどで停止し、救助作業ができる技術の確認。希望する団体による連続懸垂で要救助者を登山道まで降ろすデモンストレーション。

医療研修

全国連盟遭難対策部員が三角巾の使い方と出血のコントロールについて実技を交えながら講習する。

山筋ゴージャ体操講習会の実施

26日の9時~12時に体育館で「山筋ゴージャ体操講習会」を開催する。
事前申し込みによる希望者(講習費500円、当日現金持参)

前泊について

交流集会は25日13時から26日13時までですが、遠隔地で前泊希望の場合は前泊ができません。追加料金3,000円、24日18時までにあかたにの家へ来てください。

持参品

登攀用具一式、レスキュー関係装備、マルチピッチクライミング、スポーツクライミングをする場合は必要なロープ。ヘルメットは必須。
風呂、寝具はありますが、タオル・歯ブラシ・パジャマなどはありません。
共同の冷蔵庫と調理場はありますが、飲食物の売店・自動販売機はありません。
徒歩圏にはコンビニなどありません。交流会用の飲食物は用意しますが、多く必要な方は持参してください。朝食と昼食は各自、持参してください。